

入院患者の転倒・転落発生率

- 分子

- 医療安全管理室へインシデント・アクシデントレポートが提出された転倒・転落件数

- 包含

- 介助時の転倒・転落
 - 複数回の転倒・転落

- 除外

- 訪問者、学生、スタッフなど入院患者以外の転倒転落

- 分母

- 入院延べ患者数

入院患者の転倒・転落による損傷発生率

- 分子

- 医療安全管理室へインシデント・アクシデントレポートが提出された転倒・転落件数のうちレベル2以上*の転倒・転落件数

- 包含

- 介助時の転倒・転落
- 複数回の転倒・転落

- 除外

- 訪問者、学生、スタッフなど入院患者以外の転倒転落

- 分母

- 入院延べ患者数

* 別紙「転倒による損傷レベル」参照

転倒による損傷のレベル

レベル		説明
1	なし	患者に損傷はなかった
2	軽度	包帯、氷、創傷洗浄、四肢の挙上、局所薬が必要となった、あざ・擦り傷を招いた
3	中軽度	縫合、ステリー・皮膚接着剤、副子が必要となった、または筋肉・関節の挫傷を招いた
4	重度	手術、ギプス、牽引、骨折を招いた・必要となった、または神経損傷・身体内部の損傷の診察が必要となった
5	死亡	転倒による損傷の結果、患者が死亡した
6	UTD	記録からは判定不可能

- ① 最初の転倒・転落報告が記載される時には、損傷の程度がまだ不明かもしれない。転倒24時間後の患者の状態をフォローアップする方法を決める必要がある。
- ② 患者が転倒24時間以内に退院する場合は、退院時の損傷レベルを判断する。
- ③ X線、CTスキャン、またはその他の放射線学的評価により損傷の所見がなく、治療もなく、損傷の兆候及び症状もない場合は、“1 なし”を選択する。
- ④ 凝固障害のある患者で、転倒の結果血液製剤を受ける場合は、“4 重度”を選択する。

データ提出形式

#	項目名称	内容	入力条件
1	施設コード	都道府県番号2ケタ+医療機関コード7桁 例011234567	必須
2	調査開始日	0～9からなる8桁の数字YYYYMMDD 例2009年9月1日→20090901	必須
3	調査終了日	0～9からなる8桁の数字YYYYMMDD 例2009年9月30日→20090930	必須
4	入院延べ患者数	調査期間(一か月)の入院延べ患者数 6桁の数字 例 062000	必須
5 ～ 10	転倒転落損傷レベル ごとの件数(1, 2, 3, 4, 5, 6)	0～9からなる4桁の数字 例205件→0205	必須
11	転倒転落件数(合計)	0～9からなる4桁の数字 例205件→0205	必須

#1はDPC様式1と同様の入力形式とする

データ提出例

			分母	分子						
施設コード	調査開始日	調査終了日	入院延べ患者数	損傷レベル1	損傷レベル2	損傷レベル3	損傷レベル4	損傷レベル5	損傷レベル6	転倒転落件数(合計)
11234567	20100901	20100930	062000	0250	0010	0003	0000	0000	0000	0263

Fall Injury Level

The patient's condition after 24 hours from the fall.

- 1 **None** - patient had no injuries
- 2 **Minor** - resulted in application of a dressing, ice, cleaning of a wound, limb elevation, topical medication, bruise or abrasion
- 3 **Moderate** - resulted in suturing, application of steristrips/skin glue, splinting, or muscle or joint strain
- 4 **Major** - resulted in surgery, casting, traction, fracture, or required consultation for neurological or internal injury
- 5 **Death** - the patient died as a result of injuries sustained from the fall
- 6 **UTD** – Unable to Determine from the documentation

When the initial fall report is written by the nursing staff, the extent of the injury may not yet be known.
A method

to follow up on the patient's condition after 24 hours from the fall must be established.

- When the patient is discharged within 24 hours from the fall determine injury level at the time of discharge.
- X-ray, CT scan or other radiological evaluation resulting in a finding of no injury, with no treatment and no signs or symptoms of injury- select "1 None".
- Patients with coagulopathy who receive blood products as a result of a fall - select "4 Major".